



2025 - 2026 会長方針 //

高知東RCメンバーとして  
矜持を持ち、他者を慮ろう



第2633号  
**週報**  
9月24日.2025

本日 9月24日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知  
ゲストスピーチ  
「あんぱんの裏話」  
日本放送協会高知放送局 局長 海老原 史氏

次週 10月1日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

ガバナー 公式 訪問 例会

第2679回 例会報告／令和7年9月10日 天候 雨

◇ロータリーソング

「歓迎の歌」

◇来訪ロータリアン及びお客さま

米山記念奨学生 ラウダリ・スレスさん

◇会 長 挨拶



皆さん、こんにちは。  
先週末、台風が久しぶりに高知県に上陸しました。  
あるメディアでは10年振り、別のメディアでは8年振りとなっていました。

何かしらの規定があるとは思いますが、詳しい方がいらっしゃいましたら教えていただきたいと思います。災害に遭われた方には、心よりお見舞い申し上げたいと思いますが、一方、今回の降雨によって取水制限が解除されました。これもまた自然のなせる業だと感じます。

先日の日曜日、永野増強・退会防止委員長と2670地区のクラブ活性化セミナーに出席し、各地区委員長の貴重なセミナーを拝聴してまいりました。その中に、RLIという耳慣れない言葉がありました。ロータリーリーダーシップ研究会の略で、2024-2025年度に2670地区構成に組み込まれたそうです。これにより、今まで馴染みのあったPETS DTTSの会合も近々PELSとCLLSに名称変更となるようです。また、セミナーでは、衛星クラブの発足をしきりに推奨していました。

話は代わりますが、昨日より情報集会が開

催されており「長期交換学生事業の今後について」というテーマで、10名の会員に参加いただき活発な意見交換がされました。昨晩はまさにファイヤーミーティングの様相で、炉辺会議にふさわしい忌憚のない意見交換ができたと思っています。今回のテーマは10月に開催される会長幹事会の議題として、クラブの意見を求められています。各会員の皆さんの意見をできるだけ届けたいと思いますので、本日、明日の出席の皆さまは、多くの意見をお聞かせいただけたらと思っています。

私個人の意見としては、今まで会った長期交換学生の出発前の少し不安気な、また緊張の宿った瞳と、帰国した学生の自信に満ちた笑顔と、確固たる信念を持った声がとても印象的で、意義深い事業だと思っています。皆さんはいかがお考えでしょうか。

また、本日の例会には、旭中学校のお二人が職場体験で来られています。皆さまの温かい対応をよろしくお願いします。

◇ポールハリスフェ  
ロー・バッジ贈呈  
岡崎勇樹会員

◇米山記念奨学生の  
ラウダリ・スレス  
さんに奨学金をお  
渡ししました。

奨学金のサポート  
で、私はいい研究が  
できました。ネパー



ルに帰った後で、この研究の結果をネパールの水害と災害を防ぐために役立てます。本当にありがとうございました。

#### ◇幹事報告



- ・第23回囲碁大会の案内とガバナーノミニー候補、泊健一さんの公表をホワイトボードに掲示しています。
- ・来週は、ガバナー補佐訪問例会です。ネクタイ着用をお願いします。

#### ◇ゲストスピーチ

高知新聞社 報道部記者 村瀬 佐保氏

## 「高知新聞社時代の やなせたかしさんと暢さん 『あんぱん』はじまりの物語」



NHKの朝ドラが「らんまん」に続いて、なぜ高知が舞台の「あんぱん」なのかということを、脚本家の中園さんにお聞きしました。中園さんは10歳で、朝日新聞のカメラマンだったお父さんを亡くされたとき、やなせさんの「人間なんてさみしいね」という詩に救われたことがきっかけで、やなせさんと文通が始まったそうです。その話をNHKのプロデューサーに話をし、戦後80年、逆転する正義というテーマのアンパンマンがふさわしいということで、朝ドラの「あんぱん」が決まったそうです。

ただ、NHKは、朝ドラはヒロインでやっていきたいので、やなせさんではなく暢さんを主人公に。でも、中園さんはやなせさんの人生を描きたい。やなせさんの少年時代や青年期を描きたいということで、2人を早めに出会うように、幼馴染という設定にしたそうです。

やなせさんは香美市香北町に生まれ。お父様は朝日新聞の記者でしたが、やなせさんが5歳のとき中国で亡くなります。お母さんが再婚して、7歳で南国市後免町に預けられます。お母さんはドラマの中で描かれているように、ちょっと悪女っぽい方だったようですが、戦時中、香北町に疎開しているとき、近

所の子どもたちにお茶を教えて、慕われていたというエピソードもあります。結婚は4回しています。やなせさんとの関係は良好で、離れて暮らしていてもお母さんに会いに行ったりしていたようです。やなせさんは、城東中（追手前高校）の友人の家で、横山隆一さんが女優さんと写っている写真を見て、漫画家っていいなと、最初はミーハー的な気持ちで漫画家に憧れたそうです。

弟の千尋さんは、とても優秀な方で旧制高知高校（現・高知大学）から京都帝国大に進学して23歳で戦死しています。千尋さんの足跡は結構、高知大学に残っていて、テストとか教官に寄せたサインなども見ることができます。うちの祖父と千尋さんが、旧制高知高校の同級生で、祖父が戦争のことなども話していた記憶があります。

暢さんはお父様が安芸の出身、総合商社にお務めだったので大阪で生まれています。お兄様が1人と妹さんが3人がいます。お父様の転勤で釧路にいき、6歳のとき、お父様が亡くなられて一家で高知に戻っています。

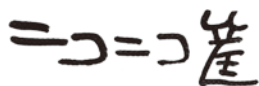
韋駄天おのぶと言われていて本当に気が強い方だったようですが、ドラマと違うのはめっちゃくちゃお嬢様で、ピアノとヴァイオリンを習っていたそうです。高知では附属小学校、

県立第二高女に通って、多分15歳ぐらいまでは高知にいたと思います。その後、一家で大阪に引っ越して、大阪の女学校を卒業しています。20歳のときに日本郵船にお勤めの小松総一郎氏と結婚しますが、小松さんは結核で、3年間療養の末に亡くなります。暢さんは夫の療養中に速記の技術を学んでいて、それが後の新聞社で生かされたと思います。

やなせさんと暢さん、実際のお二人の出会いはいは終戦直後の高知新聞社でした。1946年1月27日、高知新聞が「婦人記者募集」という記事を掲載して、暢さんは合格者2人に選ばれて入社します。

高知新聞が戦後、雑誌「月刊高知」を発行します。やなせさんは入社した当時は社会部だったのですが、デザインの腕があるということで「月刊高知」に配属されます。そこで同僚として出会ったのが、3カ月早く入社した1歳上の暢さんです。「月刊高知」は、1946年から1950年の間に出版した文化雑誌です。当時、高知新聞は夕刊を復刊させようとしていたのですが、GHQの申請が通らなくて夕刊の代わりに発行した雑誌です。

「月刊高知」の編集部はわずか4人。やなせさんは表紙を担当してます。また、マンガや小説、記事、ルポ等々なんでも書いて、表紙やマンガは暢さんそっくりです。困ったときのやなせさんと、この当時から言われていました。暢さんは速記で座談会などをまとめていたそうです。この時代は多分テープレコーダーなどはなかったと思いますので、書き起こしのできる暢さんなどはすごく貴重だったと思います。また、当時のおしゃれの事情などの記事も書いていますが、このイラスト



- ・西森良文 本日は村瀬さん、興味深いお話ありがとうございました。ラウダリ・スレスさん、帰国後のご活躍を願っております。
- ・猿田隆夫 情報集会欠席のお詫び。何十年間で初めて欠席します。
- ・広瀬雅彦 ラウダリ・スレスさん、半年の短い間でしたが、お疲れ様でした。日本での

はやなせさんが描いていて、2人のコラボレーションの記事が「月刊高知」にはいくつか載っています。暢さんは、途中で議員秘書にスカウトされて1年を待たずに高知新聞を辞めますが、編集後記に「この職場を去り難い」と書いています。

暢さんは、やなせさんが漫画を描きたいということを知っていて、東京に行った方が才能を発揮できるのではないかということで「私、先に東京に行って待ってるわ」と去り際に言ったそうです。ただ、やなせさんはすぐに東京に行かずに、どうしようかと悩んでいたところに南海大地震が起きます。後免町に住んでいたやなせさんは、列車もずたずたになって歩いてようやく高知新聞に着いたら、みんな取材に出かけて記事も書いて、号外も出ていて、自分はジャーナリストとして失格だと。東京へ行く覚悟ができたそうです。

やなせさんは1年で退社。みんなからは女を追いかけていくのかなどと言われましたが、当時、社説を書いていた中島 及さんという方が「やなせ君は、志を抱いて上京するんだ。我社としては快く送り出してあげよう。きっと将来、高知新聞社のためになる」と言ってくれて、やなせさんも編集後記には「振り出しからやり直してみるつもりです」といった言葉を残しています。また、同僚も「人はそれぞれの仕事を示す場所を一生かかって捜さねばならない、本当に自分を生かす仕事のためには。やなせさんは、今それを見出すためだから、喜んで送り出そう」と。こういう形で、皆さんが快く送り出してくれたおかげでやなせさんは高知新聞を辞めたそうです。

研究の成果を生かして、ネパールでの活躍を期待しています。来年の3月まで日本におられるとのことなので、また東クラブにお越しください。

・岡崎勇樹 長女が夏休みで帰ってきて、車の免許を取って、あっという間に松山に帰りました！ 岡さん、入校手続きからいろいろお世話になりました。ありがとうございました。

・山村一正 本日は香北町の墓地へ行ってい

て大遅刻をしました。反省の気持ちでニコニコへ。本日の幸運の星座は牡羊座としし座です。

・土居祐三 村瀬さん、卓話ありがとうございました。「あんぱん」毎日楽しみにしています。蘭子、幸せになって～！

・福岡満喜子 村瀬様、本日は興味深い卓話ありがとうございました。楽しみにしており

ました。

・前川美智子 村瀬佐保さん、本日は「あんぱんまん」とやなせさん、暢さんのお話をありがとうございました。毎日、楽しみに見えています。情報集会欠席のお詫び。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。

◇遅刻 1件

#### ■高知東RC当面の日程

10月1日(水) ガバナー公式訪問例会

定例理事会

10月8日(水) 創立記念夜間例会

(ザ クラウンパレス新阪急高知)

10月9日(木) 高知東RC創立記念日

10月15日(水) 休会

10月22日(水) 役員会

10月29日(水) ロータリー休日

## 国際ロータリー第2670地区 2025-2026年度 クラブ活性化セミナー

2025年9月6日(土) 於：ザ クラウンパレス新阪急高知

当クラブから、西森会長、永野会員増強退会防止委員長の2名が参加



#### ● ニコニコ箱 ●

|       | ニコニコ (チビニコ含む) |
|-------|---------------|
| 先週まで  | 306,995円      |
| 9月10日 | 12,200円       |
| 今期の累計 | 319,195円      |

#### ● 出席率報告 ●

|       | 総数               | 出席 | 欠席 | メイクアップ | HC出席率  | 出席率    |
|-------|------------------|----|----|--------|--------|--------|
| 9月10日 | <sup>-6</sup> 51 | 36 | 5  | 4      | 70.59% | 88.89% |
| 8月27日 | <sup>-8</sup> 51 | 31 | 0  | 12     | 60.78% | 100%   |

●会長／西森良文 ●幹事／野町和也 ●雑誌会報委員／押栗全志・森田倫光

●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111

●事務局／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660

ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>

メールアドレス 事務局／[hcrc@coffee.ocn.ne.jp](mailto:hcrc@coffee.ocn.ne.jp) 広報IT委員会／[info@kochi-east-rc.com](mailto:info@kochi-east-rc.com)